



松

風

酒田市立松山中学校
学校だより
2011. 7. 21
校長 松本 克則

学び合う生徒
認め合う生徒
鍛え合う生徒

「自立」と「社会貢献」
の基礎づくり

親として、お子さんに何をゆずいますか？

お忙しい中にも関わらず、地区懇談会、保護者会（三者面談）へのご協力に感謝いたします。今後とも学校と家庭・地域と共通理解を図りながら教育（共育）を進めたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

ところで、機会があったらお聞きしたいことがあります。保護者の皆さんは、親としてお子さんに何をゆずろうと思っていますか？・・・次の詩をご覧ください。

ゆずり葉

河井 醉茗

子供たちよ

これはゆずり葉の木です。

この譲り葉は

新しい葉が来ると

入り代わつてふるい葉が落ちてしまうのです。

こんなに厚い葉

こんなに大きい葉でも

新しい葉が出来ると無造作に落ちる

新しい葉にいのちをゆずつて――。

子供たちよ

お前たちは何をほしがらないでも

凡てのものがお前たちにゆずられるのです。

太陽のめぐるかぎり

ゆずられるものは絶えません。

かがやける大都会も

そつくりお前たちがゆずり受けるのです。

読みきれないほどの書物も

みんなお前たちの手に受け取るのです。

幸福なる子供たちよ

お前たちの手はまだ小さいけれど――。



世のお父さん、お母さんたちは
何一つ持つてゆかない。

みんなお前たちにゆずつてゆくために
いのちあるもの、よいもの、美しいものを、
一生懸命に造っています。

今、お前たちは気が付かないけれど
ひとりでいのちは延びる。

鳥のようにうたい、花のように笑っている
間に

気が付いてきます。

そしたら子供たちよ、

もう一度ゆずり葉の木の下に立つて
ゆずり葉を見る時が来るでしょう。

庄内教育事務所長が、ある会で述べていました。

『子どもをどう育てたらいいのか』と言う質問に答えるのは難しい。けれど、『この子に何をあげようか』と考えると、エネルギーがわいてくる。」「何より大事なものは、あげたいと思った人が自分で選んだものをあげること。」「・・・同感です。

薬物乱用防止講話(7/4)

青少年指導専門員の相田俊幸氏から講話をお聞きました。

○薬物や喫煙に伴う危険性と青少年の規範意識

○インターネットや携帯電話によるトラブルや事件の実態
講話を聞いて、それぞれの危険性について改めて自覚していたようです。また、保護者の喫煙を心配する生徒もいたようです。最後に、感想を含めたお礼の言葉を各学年から発表しました。

1年：竹村さん 2年：阿部さん

3年：竹村さん



3年生 保健講話(7/14)

演題「生と性について考えよう」



3年生が後藤敬子先生（八幡病院助産師）を講師に講話をお聞きました。

妊婦体験をした男子生徒を通して、自分の命が大切に守られこの世に誕生したこと、家族の支えがあって今の自分が生きていること、これから大人になって好きな人ができたときに相手をおもいやることの大切さについて真剣な表情で話をきいている姿がとても印象的でした。

校内弁論大会(7/26(火) 13:45～15:25)

各クラスから2名の代表が熱弁をふるいます。何を、どう訴えるのかお楽しみにご来校を！

順番	氏 名	演 題	順番	氏 名	演 題
1	須田	「命の尊さ」	7	遠藤	「国境をこえた優しさに触れて」
2	門脇	「支えてくれた言葉」	8	鈴木	「考え方を変える」
3	平向	「今できること」	9	富樫	「伝える」
4	荘司	「人と人をつなぐあいさつの魔法」	10	土田	「花を咲かすために必要なこと」
5	佐藤	「弟と私」	11	石黒	「夢を叶えるために」
6	布施	「差別と偏見に対する気持ち」	12	齋藤	「節電生活」

明日から県大会！ 「強い思い」での健闘を祈ります

部 名	大会会場
陸上競技部	米沢市営陸上競技場
野球部	米沢市営野球場、高畠町野球場
女子バスケットボール部	南陽市民体育館、県立南陽高校体育館

